

不正侵入について

通信シートから離れた場所からは、APの電波が届かないために、ネットワークに接続することは不可能です。したがって、接続パスワードを知っていても外から接続することはできません。

→ ネットワークに接続されて情報が盗まれるリスクはありません

これに対し無線LANの場合は、接続パスワードを知っている悪意あるものが、電波が届くエリアからネットワークに接続して情報を盗むことが可能です。

情報漏えいについて

@CELL LAN専用のアダプタではなく、PC内蔵の無線LANアダプタや通常の無線LANカード等を利用した場合、PCから送信する電波は傍受される可能性があります。そのため、暗号なしでは情報が漏洩するリスクがありますし、WEPによる暗号化も暗号解読ツールで解読されて情報漏えいする可能性があります。無線LANと比較すると、

- ・ APの送信電波は受信されないので暗号解読に必要な大量データを採取されにくい
- ・ 解読されてもネットワーク接続が不可能である

などリスクは低いですが安全ではありませんが、暗号化に接続パスワードを盗まれても送信データの解読が不可能な

→ AESを使ったWPA/WPA2を用いれば安全です

無線LANの場合はWPA/WPA2を暗号化に使用しても、接続パスワードが盗まれるとネットワークに接続され、例えばデータベースから大量の個人情報盗まれる等の情報漏えいが発生する可能性があります。

◎まとめ

安全であることを説明するためには、無線LANの場合は、接続パスワードの管理体制や認証サーバの必要に応じた厳格な更新等の管理を実施していることの証明が必要です。これに対し@CELL LANの場合は、前述のことから安全であることを明快に説明することができます。

※仕様は予告無く変更されることがあります。

※株式会社セルクロス、CELLCROSS Co., Ltd.、CELLCROSSロゴ、@CELL LANは株式会社セルクロスの登録商標または商標です。

株式会社セルクロス

連絡先 TEL : 03-5940-2107
FAX : 03-5940-2108
所在地 〒113-0033 東京都文京区大塚5-11-7
SOビル 201
ホームページ <http://www.cellcross.co.jp>